

## 折々の記 No211 : 理解し難い、厄介な隣人！

(H25/8/4 記)

麻生副総理の口害にも困ったものだ。言わでもいいものを、誤解を招くような言い方しか出来ないお方なのだろう。尤も鶉の目鷹の目で上げ足取りに狂奔するマスコミや中韓等に困ったものだが・・・

最近、韓国の反日的言動が異常に目に付く。主なものを挙げれば、

- ①米国西海岸米カリフォルニア州のグレンデール市内の公園で30日、「従軍慰安婦」の少女像の除幕式が行われた。
  - ②呉善花女史の韓国入国を、理由を明らかにしないままに拒否した。
  - ③「親日派」が日本から受け取った財産を没収し国有化する法律をめぐり、韓国憲法裁判所は4日、日本から爵位を受けた人物に与えられた財産を没収対象にすることは合憲だとの判断を示した。
  - ④サッカー東アジア・カップ男子日韓戦で、韓国応援団が歴史問題で日本を非難する横断幕を掲げる暴挙に及んだ。韓国サッカー協会は「日本のサポーターが旭日旗を振ったことが発端」という責任転嫁ともいえる主張を披露した。
  - ⑤韓国大統領府が、安倍晋三首相との日韓首脳会談や、ことし韓国が議長国を務める日中韓3カ国の首脳会談の開催は、日本が歴史問題で変化を見せるまでは急ぐ必要はないと判断し、年内の開催にもこだわっていないと報じた。
  - ⑥中国訪問中の韓国の朴槿恵大統領は6月29日、北京の清華大で中国語を交えながら演説し、北東アジアの国家間に「歴史と安全保障問題を取り巻く対立と不信」があり、政治分野などの協力が進んでいないと指摘した。日本を名指しはしなかったが、日本と中韓の歴史、領土問題や北朝鮮問題を念頭に置いた発言。
  - ⑦朝鮮戦争の休戦協定締結60年の27日、韓国政府がソウルで開いた式典に日本政府関係者は招待されなかった。
- 等々、枚挙がない。

韓国の反日アピールは斯くも凄まじく、狂信的とも云える。李明博前大統領の竹島上陸と天皇陛下謝罪要求発言、朴政権の発足後の更なる妄動に驚かざるを得ない。

③にも関連するが、対馬のお寺から盗まれた仏像の返還に関する韓国の裁判所の奇妙な判決が信じられない。韓国裁判所の理解し難い考えに関連して、読売新聞7月28日 world view に「韓国外交ゆがめる

情緒法」と題する記事をソウル支局長豊浦氏が書いておられたが、全く同感である。



朝鮮半島は日本の安全保障にとって地政学的に極めて重要な位置にあり、中国との関係を考えると日韓の連携は重要である。然し、今のままでは日韓同盟など夢に過ぎぬ。



黒田勝弘氏の「韓国 反日の正体」を読んだ。以前には呉善花氏の著作も読み、「親日派のための弁明」をも読んだが、それでも尚且つ韓国人を理解できない。黒田氏の本を要約すれば、以下の通りか？

- ①反日無罪が許容される社会
- ②歴史の捏造:あった歴史よりもあるべき歴史  
コンプレックスの裏返し
- ③奇妙なオリジナル幻想(過度な民族的自尊心)
- ④政府が反日をコントロールできないところが中国と異なる。
- ⑤「世界一反日で世界一親日」と氏は云うが、本当か？信じられない。

韓国には日本は韓国から見れば弟分であり、弟分でありながら、日本が、朝鮮半島を攻め、韓国を併合し、韓国以上に発展したのは、許せないことであるとの思いが強いのだろう。伝統的な華夷秩序主義である。未だ満たされぬ歴史の「ハン」と氏は云うが、然もありなん。

日本は、謂れのない言い掛かりに大人の対応と称して、遺憾であると抗議するのみで良いのだろうか。何時かは理解してくれる筈と思っている間に日本包囲網が出来上がって、日本は世界で孤立してしまうかも知れない。アメリカや西欧ですら、日本に疑念を抱き始めたとしたら、それは正に国益を損なうことに他ならない。